

麗気烈風

令和3年11月2日(火)

文責 村田和人

～ 教育は「共育」「協育」「強育」で ～

～ 【 共通テスト開始 】 ～

先週、合唱コンクールを終えたと思ったら、今週、3年生は共通テストを受けました。一昨年までは9月と11月の2回に実施されていましたが、昨年より11月のみ実施となりました。ということは受験校選択の判断材料を得る機会が1回となったということ

ことで、3年生が感じるプレッシャーもそれまで以上に大きかったことだろうと思います。

受験真っ最中の3年生の



教室は、いつも以上にピーンと張りつめた緊張感ある空気でした。こうした場面をいくつも経験しながら、いつの間にか心身ともに成長し、中学生から高校生へ変容していくのだろうなと思いました。

採点作業が急ピッチで進められ、おそらく今週中には結果（合計点）が判明することでしょう。

ところで3年生は自分の目標点数を自覚していますか？志望校合格にはだいたい〇〇点くらいの実力が必要だということは考えていますか？

合格確実圏内を目指して勉強するために、指標を与えてくれるのが共通テストです。共通テストの成績は〇〇点だった。これではA高校は無理だろうから、B高校を受験する、というように、あきらめるための機会、きっかけを与えてくれるのが共通テストではありません。

11月の段階で、合格ほぼ確実、というほど点数を取れる生徒はそう多くはありません。大多数の生徒がこれから受験本番までの頑張り次第で合否が左右される、という状況になります。厳しい状況は誰だって変わりません。

自分のやりたいことは何か、進みたい分野や憧れの職業は何か、をよく考え、それに最も合致する高校を選んでください。そして決めた以上、その気持ちを貫いてほしいと思います。くれぐれも1回の共通テストで自分の夢を簡単にあきらめるようなことはしないでほしいと思います。

たった一度の人生です。これから何度も、高校入試の何倍も困難な壁にぶつかる時がきます。その度に安易な道に逃げ込むような生き方をしてほしくありません。卒業までちょうど4ヶ月となりました。3年生の頑張りや1、2年生が見つめています。すべての学校行事が終わった3年生は今週から「受験生」となります。ファイト！

～ 【 努力と勇気に敬意を表して 】 ～

学生時代の宝物の一つは「出会い」です。友達、先輩、先生……。どんな時でも、何年も会ってなくとも、自分を飾ることなく、安心して泣き言を言ったり、聞いたりしてあげるそんな相手と出会ったら、きっと素晴らしい人生になると思います。

もう一つの宝物とは「感動」です。特に「本物」に触れた感動は時にその人の人生そのものの方向にも影響を及ぼします。そうした願いをもって今年の学習発表会から「特技披露」のコーナーを設けました。

部活動で頑張っている生徒は学校で表彰されるチャンスがあります。しかしそれ以外の分野で頑張っている生徒もたくさんいるはずで、そこで夏休み前に募集をかけたところ、予想より多くのグループ、個人が参加してくれました。

今年特技披露のコーナーに参加してくれたのは（※以下出場順）、西門拓海君（ピアノ演奏）、池田真郁さん・波戸内心風さん（ダンス）、中村凌基君（空手）、宮原結愛さん・木下美羽さん・久次米陽菜さん（ダンス）、村上魁理君（エレキギター）、民守銀平君（ダンス）、畠山優衣さん（ピアノ）の皆さんでした。最後にサプライズ出演で甲斐先生・下村先生によるサクソ演奏が披露されました。

どの生徒の演技、演奏もこれまで大変な努力をしたことがよく分かる素晴らしいものでした。生徒も友達の新たな面を発見し、また大変な努力によってつくり上げられた技を見ることができて、深く感動したと思います。

今回、ステージで発表してくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました。



来年の学習発表会でもこのコーナーを設けると思います。1、2年生の皆さん、来年のステージをイメージして、心を燃やしてください。

保護者の皆様、部活動以外でも頑張っている生徒を取り上げて、どんどん紹介していきたいと思っています。また表彰も行います。ピアノ、書道等文化的活動から、硬式野球、サッカー、バドミントン等スポーツ、そしてダンスやモトクロス等、何でも構いません。コンクールや競技会で入賞されたらすぐに学校に連絡をください。子ども達の頑張りや保護者の支援に感謝と敬意を表します。